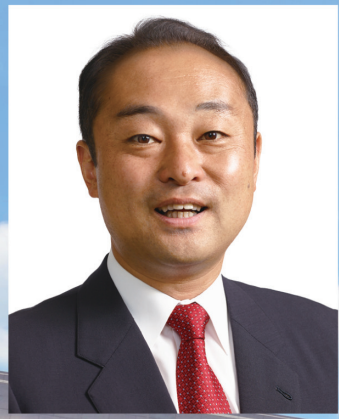




自民党
衆議院議員

日本再建、
俺がやる!!

宮沢ひろゆき

東京・国会内
平成30年上期
No.8

国会宅配便

発行所／自由民主党静岡県第三選挙区支部

〒438-0086

静岡県磐田市見付5738-13

TEL:0538-30-7701

FAX:0538-30-7702

遠州の活力へ、責任と決意！



平成29年10月10日

衆院選2017 出陣式

●3期目の重み

昨年10月に行われた衆議院総選挙では、お蔭様で97923票を頂き、3期目の任期を賜りました。ただ期数を重ねるだけでなく、具体的な成果を上げていかなければなりません。今度の任期では、さらに重い役割と責任を負っていく決意であります。

幸い、日経平均株価は26年ぶりに24000円をつけ、有効求人倍率は1・5倍を超えるようになりました。数字の上では、日本経済は非常に好調ですが、これを地方にも行き渡らせねばなりませんし、好感感をもっともっと実感して頂けるよう、政策を展開していかなければなりません。

私たち自民党の政治家が必ずやらなければならぬことは、日本の経済を成長させ、都市も地方も着実に繁栄させること、そして次世代に豊かな生活を確実に引き継いでいくことに他なりません。

今回の選挙戦では、大変ありがたいことに、政策の訴えに多くの方が耳を傾けてくださいました。経済政策にしても地方創生にしても福祉政策にしても、甘言を弄して票を集めるような選挙はできません。短い街頭演説で詳細な内容までお話しすることは難しいですが、我が国の現状とそれに対して自民党が、宮澤博行が、どのような解を採用するつもりであるか、できるだけ平易に訴えたつもりです。

既に人口減少段階にある我が国は、時間当たりの生産性を向上させなければ、現在の豊かさを維持していくことができません。それには、貿易の活性化により海外に需要を求めることはもちろんのこと、国内にあっても需要を喚起する政策が必要です。また、ひとり親家庭支援、無利子・給付

宮沢ひろゆきご挨拶

型奨学金の拡充、学校施設改修、さらに教職員数の増加推進は、今回、特に力を入れて訴えたテーマです。どのような家庭環境にあっても、将来への夢が持て、可能性があれば、人は頑張れますし、そうすれば我が国の活力にもつながります。

今年は、より一層精進し、国会においても党においても、また、政府においても、結果を出していくことを追求し、皆さまの負託に応えたいと思います。今後とも変わらぬご支援をどうぞよろしくお願い致します。



安倍総理が選挙応援に来てくださいました



最新情報は
宮沢ひろゆき公式サイト

<http://www.miyazawa-hiroyuki.jp>



▲9月2日
美登里町いきいきサロンむつみ会



▲8月16日
御前崎 正福寺万灯祭



▲8月9日
掛川市立さかわ学校給食センター落成式



▲6月3日 袋井茶手揉保存会
出品茶製造と火入れ調整講習会



▲5月28日
派遣海賊対処水上部隊帰国行事&海上自衛隊佐世保地区視察@佐世保

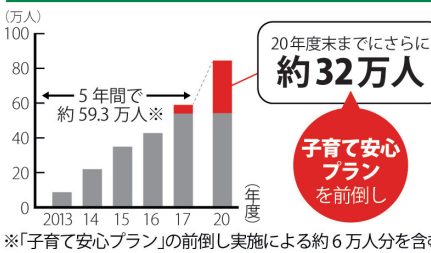
⇒ 平成30年度予算・税制のポイント ⇒

予算・税制改正で【生産性向上】【賃上げ支援】【事業承継支援】などを中心に拡充されました！

保育受け皿拡大

20年度末までに保育の受け皿 32万人分！

保育の受け皿拡大量(累計)の見通し



2018年度以降、待機児童解消に向けた保育の受け皿の拡大や幼児教育の無償化が大きく前進します！ 32万人分の保育の受け皿を整備する「子育て安心プラン」の実現時期を、当初の「22年度末」から「20年度末」へと2年前倒しし、整備をさらに加速化します。

給付型奨学金 本格スタート！

大学進学支援では、返済不要の給付型奨学金が18年度から本格実施となります。国公立や通学形態の違いに応じて月額2万～4万円が支給されます。18年度予算案では、前年度比35億円増の105億円を計上しました。

賃上げ支援

賃上げ企業に減税手厚く 前年比「3%」増を促します！

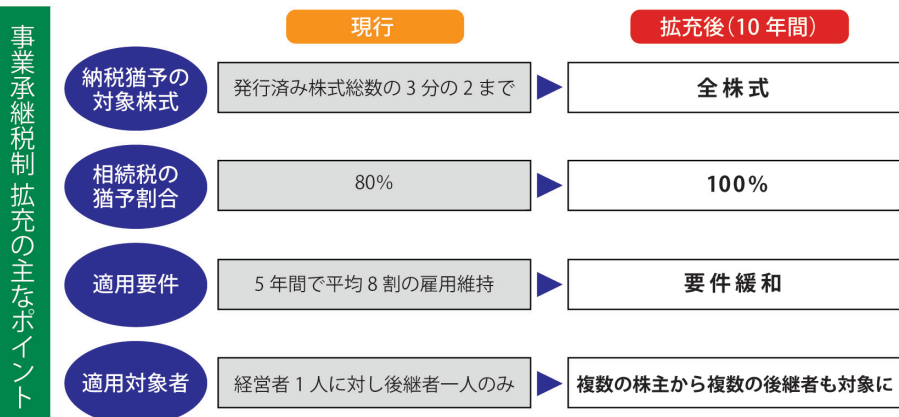
法人税減税イメージ	賃上げ比率※		税額控除
	大企業	3%＋一定の国内設備投資	
		3%＋一定の国内設備投資＋一定の人材投資	
	中小企業	1.5%以上	
		2.5%以上＋一定の人材投資	

中小企業への法人税減税には、設備投資の条件はありません。前年度比1.5%以上の賃上げだけで、給与支払い総額の増加分から15%分が法人税から差し引かれます。さらに、2.5%以上の賃上げと人材への投資を1.1倍以上増やした、より意欲的な中小企業の場合は、25%分まで控除率が引き上げられます。

※1人当たりの平均給与等 支給額の前年度比

事業承継支援

事業承継税制を拡充 相続時の負担実質ゼロ！

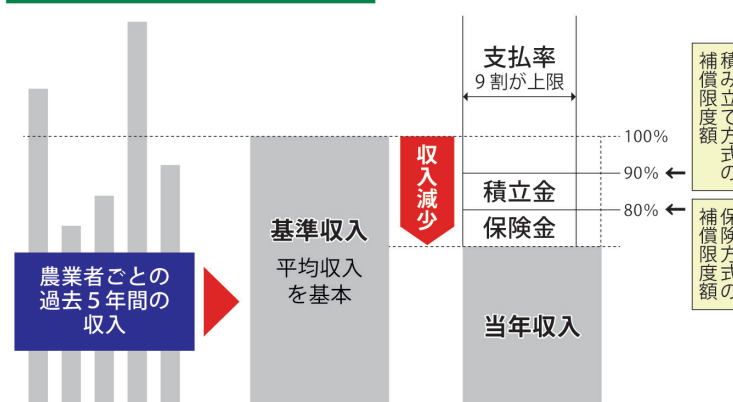


納税猶予の対象株式を3分の2から全株式へ拡大し、相続税の猶予割合を80%から100%へ引き上げ、事業を継いだ後継者の相続税負担実質ゼロを実現しました。また、事業承継税制を利用しやすくするため、承継後5年間で平均8割以上の雇用維持が求められる要件を緩和しました。要件が未達成の場合でも理由を報告した上で猶予が可能になります。

農業経営支援

収入保険の創設 農家の年収 8割補償

収入保険制度の補償内容



自然災害や農産物の価格下落時に、農家の収入減を補う「収入保険」制度の創設に向けて、2018年度予算案では260億円を計上しました。収入保険は農家の収入減少時、過去5年間の平均収入（基準収入）を基に、その8割程度を確保し農業経営を安定化させるもの。既存のセーフティネット（安全網）がない野菜や果物などもカバーし、「新規の作物導入や販路拡大といったチャレンジする農業者に対しても支援する制度」（農林水産省）です。青色申告を行う農業者（個人と法人）による19年産の農産物から対象になります。



地方が原点。政治にまっすぐ！



我が国と世界の安全は、自衛官とその活動を支える人々により、守られている。そのことを改めて認識するとともに、次は安全保障の分野でさらなる貢献をしていきたいと思ひます。

ほとんど誰も予想していなかった突然の総選挙。それにもかかわらず、多くの有権者の皆様のご支持、様々な方々のご協力を賜り、この静岡3区において3期目の当選をさせて頂きました。

今回の選挙は、野党が分裂したものの、共産党が候補者擁立を取り下げ、政治信条や政策の違いに拘わらず、反安倍政権、反自民・公明で一本化され、これまでにない激戦となり、具体的な政策を地道に訴えるしかない私としては、非常に厳しい選挙戦でした。

しかし、公示後二日目は、安倍晋三総理が早々に宮澤博行の応援に駆けつけてくださいました。宮澤博行を「一番生活に密着した市会議員から出発した政治家。地に足の着いた仕事をしていきたい」というのが宮澤さんの信念」と評し、「宮澤さんの防衛大臣政務官在任中は、北朝鮮が20発ものミサイル発射を行った。それに寸分の隙も見せずにしっかりと対応してくれた国防分野の期待の若手。厳しい選挙だが、しっかりと当選させてほしい」との熱い応援を頂戴しました。

選対の皆様、後援会の皆様、友党公明党の皆様、そしてス タッフをはじめ多くの皆様が一丸となって支えてくれたおかげで、激戦を制することができました。まさにこの数年間、地元の皆様と共に歩み、活動してきた結果、静岡3区の皆様の代弁者として評価頂けたのだと思ひます。

今後も静岡3区の皆様の声を国政に反映し、政策の実現を目指して、全力で働かせて頂きます。

防衛大臣政務官離任式 防衛省本省

平成28年8月に拝命した防衛大臣政務官を平成29年8月に退任致しました。

在任中は、米軍の最新鋭ステルス戦闘機F35Bの岩国基地（岩国市）への配備計画や、空母艦載機の厚木からの移転などを巡り、地元である岩国市議会に出席して質疑に答えるなど、配備に地元の理解と協力を求めることに努力しました。

国防には、何より、国民の皆様のご理解とご協力が不可欠です。そのために全力を尽くしている議員にこれからも敬意を払って参ります。また、離任直前には、海賊対処行動で派遣されていた海上自衛隊の護衛艦「すずつき」の佐世保港帰還を出迎えました。日本から遠く1万キロ近く離れたソマリア沖で活動していた自衛官らが一人も負傷することなく帰還してくれたことに安堵したものです。



▲5月15日
築城基地視察



▲4月30日
菊川市・新茶にコイ！まつり



▲4月25日
防衛大臣政務官として政府答弁 @外交防衛委員会



▲4月24日
自衛隊稚内地区視察



▲4月16日
小国神社神幸祭



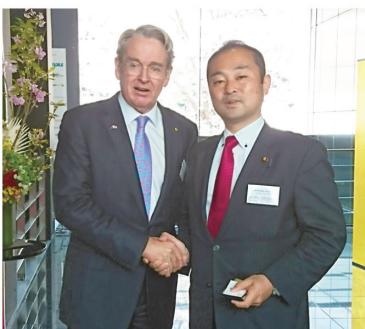
▲4月11日
南極地域観測隊帰国歓迎会@明治記念館



▲4月7日
防衛医科大学校入校式@防衛医科大学校



▲4月6日
防衛大臣政務官として政府答弁@衆議院総務委員会



▲4月5日
Australia Day in Spring 2017 @オーストラリア大使館

■ウイジャヤワルダナ国防担当国務大臣とともに紡ぐ日・スリランカ関係

スリランカのルワン・ウイジャヤワルダナ国防担当国務大臣とは、私が防衛大臣政務官在任時から緊密な関係を築いてきました。

偶然にも、二人とも1975年生まれで、しかも国防・安全保障分野でキャリアを積んできたという共通点もあります。私がスリランカを訪問した際に初めてお会いして意気投合しました。

護衛艦「いずも」がコロンボ港に寄港した際には、大臣に乗艦頂き、私がアテンドしました。さらに昨年11月の訪日時には私の議員会館の事務所を来訪してくれました。

大臣とは、日本・スリランカ関係の推進、海洋安全保障での協力、そして防衛分野での議員間の交流等を進めていきたいという思いで一致しています。

■静岡とベトナムの縁

静岡とベトナムとは、フランス植民地時代に独立運動を主導した英雄ファン・boy・チャウ（1867-1940）を、袋井出身の医師、浅羽佐喜太郎（1867-1910）が支援したことから、強い縁があります。

2017年は、2人の生誕150周年にあたり、私も招待を受けて、生誕地ゲアン省での記念行事に出席し、「自由と独立、絆と誇りの精神で日越両国をアジアの要に」という趣旨でスピーチをさせて頂きました。当日の様子は、地元テレビ局のニュースでも放送されるなど、2人が作った歴史への並々ならぬ関心を感じました。

同地では、ゲアン省共産党委員会書記（知事）を訪問、そして、ファン・boy・チャウ高校での日本留学説明会などにも参加し、交流を深めました。日本を見る視線に情熱と温かさを感じた次第です。さらに、別日には、ベトナム共産党青年団のトップである第一書記、国会の安

ウイジャヤワルダナ大臣は、若手の政策通で既に大臣職も務めていることから近い将来のスリランカのリーダー候補と目されているとのことです。同世代の政治家として、国家の安全保障に貢献したいという同じ志を持つ者として、今後も二人で日・スリランカ関係に寄与していきたいと思っています。



全保障委員会副委員長も訪問し、日越関係やアジア地域の安全保障について意見交換をしました。国と国の関係でも、根底にあるのは、人間関係です。少し、浅羽とファン・boy・チャウの歴史を振り返りましょう。

ファン・boy・チャウは、独立運動を担う人材養成のため、若者を日本に留学させる「東遊運動」を始め、留学生は最盛期に約200人に達しました。しかし、フランスの要請を受けた日本がベトナム人留学生を国外追放することになり、ファン・boy・チャウが頼ったのが、神奈川県小田原市で開業していた袋井出身



浅羽佐喜太郎

ファン・boy・チャウ

コラム
猛虎千里

久しぶりの映画鑑賞

中遠地域の市民の力で作製された映画「明日にかけける橋」の試写会に行つて参りました。映画を観るなんて何年ぶりだろうか。市議時代には、映画ロケ誘致も地方自治体の重要な政策との考えから各先進地の視察も行いましたが、今回の映画は、そのような難しいことなど頭から消えるくらい、面白く素晴らしいものでした。特に、市民俳



優の方の活躍が光っていましたね。ロケの場所も、「あの店、この寺」と分かるくらい地方色満載！最高のひとときでした。皆さんもご覧下さい。そして全国の友人知人に広めて下さいね。
ロードショウは夏頃公開予定です！



宮沢ひろゆき official website

宮沢博行に関する最新情報は →
こちらのQRコードよりご覧ください。



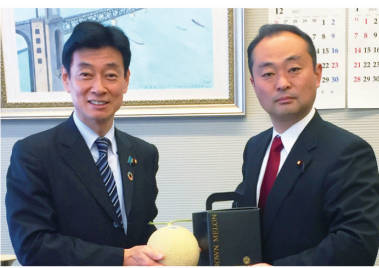
報恩の記念碑

の医師、浅羽佐喜太郎でした。

浅羽は、行き場を失った留学生に住居を提供したほか、当時の地元小学校長の月給が18円であった時代に、1700円を提供しました。

浅羽の死後、ファン・boy・チャウは再来日し、東浅羽村の村長と村民による援助を受けて、浅羽への「報恩の記念碑」を袋井市の常林寺に建立しました。碑には「我らの志をあわれんで無償で援助してください。古今にたぐいなき義侠の方である」と刻まれています。

地元の偉人、浅羽佐喜太郎から繋がったベトナムとご縁を大切にし、日越関係に今後も積極的に貢献していきます。



▲ 12月26日
西村康稔官房副長官に地元メロン海外販売戦略について相談 @ 総理官邸



▲ 12月9日
第11回いわた農業まつり



▲ 11月30日
医療政策研究会「決議」申入れ@二階幹事長室

宮澤博行略歴



昭和50年1月
平成5年3月
平成9年3月
平成15～24年
平成24年12月
平成28年8月
平成29年10月

メールマガジン会員登録募集中！

宮沢ひろゆきの最新の活動報告などをいち早くメールでお知らせしています！
←メールマガ用QRコードを読み取り空メールを送信してください。登録無料です。



旧磐田郡に生まれる
磐田南高等学校卒業
東京大学法学部卒業
磐田市議会議員(3期)
衆議院議員 初当選
防衛大臣政務官拝命
衆議院議員3期連続当選

衆議院
衆議院
自民党
自民党
自民党

国土交通委員会、安全保障委員会
原子力問題調査特別委員会
経済産業部会 副部長
財政・金融・証券関係団体副委員長
青年局長

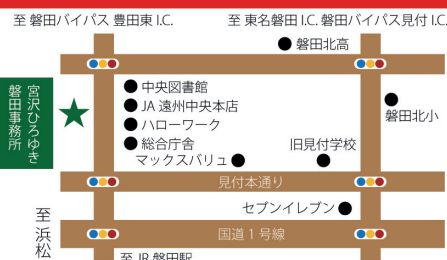
趣味 剣道(五段)・居合道(四段)・水鷗流

【磐田事務所・自民党静岡三区支部】
〒438-0086 静岡県磐田市見付 5738-13
TEL: 0538-30-7701 FAX: 0538-30-7702

【国会事務所】
〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1 衆議院第一議員会館 1021号室
TEL: 03-3581-5111 内線51021 FAX: 03-3508-3435

E-mail: office@miyazawa-hiroyuki.jp http://www.miyazawa-hiroyuki.jp

磐田事務所地図



静岡県第三選挙区

